

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区名	平野区
学校名	加美東小学校
学校長名	奥 雅裕

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和7年4月17日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・加美東小学校では、第6学年 65名

令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語科の平均正答率は69%で、全国の平均(66.8%)と比較して2.2ポイント、大阪府の平均(65%)と比較して4.0ポイント上回っている。算数科の平均正答率は60%で、全国の平均・大阪府平均の(58.0%)と比較して2.0ポイント上回っている。理科の平均正答率は55%で、全国の平均(57.1%)と比較して2.1ポイント下回っており、大阪府の平均(55%)と同等であった。

国語科の平均無回答率は1.2%で、全国の平均(3.3%)と比較して2.1ポイント、大阪府の平均(3.4%)と比較して2.2ポイント少なかった。算数科の平均無回答率は2.4%で、全国の平均(3.6%)と比較して1.2ポイント、大阪府の平均(3.6%)と比較して1.4ポイント少なかった。理科の平均無回答率は2.2%で、全国の平均(2.8%)と比較して0.6ポイント、大阪府の平均(3.2%)と比較して1.0ポイント少なかった。

学校全体として落ち着いた学習環境となっており、また、意欲的に学習活動に取り組む児童が多く、学力については、ここ数年で大阪府平均や全国平均を上回る傾向がみられ、学習の定着がみられるようになってきている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

[国語]

前年度までは研究テーマを「国語の基礎的な力の向上」と掲げ、国語の基礎的な力を「語彙力」「漢字の力」「文章を書く力」「自分の意見を述べる力」の4つと仮定し、重点を置いて取り組んできた。全体の平均正答率、学習指導要領の内容「(1)言葉の特徴や使い方に関する事項」「(2)情報の扱い方に関する事項」「A話すこと・聞くこと」「C読むこと」で全国平均を上回ることができた。また、本校の課題であった「書くこと」の領域については、大阪府平均は1.8ポイント上回ったが、全国平均より0.6ポイント下回っている。「(3)我が国の言語文化に関する事項」とでは、昨年度に引き続き大阪市平均と全国平均共に下回っており、引き続き本校における国語科の課題であることが明らかになった。文章を比較するなどして読み、分かったことや考えたことを話し合ったり文章をまとめたりして、読む力が向上するよう、指導の充実を図っていく必要がある。

[算数]

「A数と計算」「B図形」「C測定」「C変化と関係」「Dデータの活用」のすべての領域において、正答率が大阪府平均・全国平均共に上回ることができた。一方、「思考・判断・表現」について7問中3問が大阪市平均・全国平均を下回る結果となっており、本校の算数科の課題であることが明らかになった。自分の考えを図や表等を使って可視化する活動や自分の考えを言語化する活動を通して思考・判断・表現する力が向上するよう指導の充実を図っていく必要がある。

[理科]

「生命」を柱とする領域については、全国平均・大阪平均共に上回ることができた。しかし、「エネルギー」を柱とする領域と「粒子」を柱とする領域においては、全国平均と比べて差が大きくなっている問題が複数あった。電気の回路や水の性質など実験で得た結果を問題の視点で分析して解釈することにも課題がある。

質問調査より

キャリア教育の推進に取り組んできた成果もあり、「将来の夢や目標を持っていますか」については、肯定的な回答が93.7%と大阪府平均の82.2%・全国平均の83.1%を大きく上回った。さらに「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」については、最も肯定的な回答が81.0%と、こちらも大阪府平均の72.1%、全国平均の73.7%を上回る結果であった。また、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」についても、肯定的な回答が100%と大阪府平均の96.5%・全国平均の97.2%を上回った。

キャリア教育の推進や学びに向かう適切な学習環境を整えるために実践してきた授業改善、そして互いを認め合う良質な関係づくりや学級集団作りに力を入れて取り組んできた結果が、学校全体としての落ち着きと子どもたち一人ひとりの心の安定に表れている。

今後の取組(アクションプラン)

本校における課題及び学習指導要領の趣旨を踏まえ、主体的・対話的で深い学びを推進し、多様化する社会を生き抜く力を育成していくことを目指す。昨年度、研究主題を「知的好奇心を高める授業の探求～基礎的な力をはぐくむ授業の指導」と設定し、国語の基礎的な力を「語彙力」「漢字の力」「文章を書く力」「自分の意見を述べる力」の4つと仮定し、これらの力を伸ばすための取り組みを6年間のつながりを意識しながら継続して行ってきた。今年度も引き続き取り組みを続けていく。また、今年度は研究科目を算数に設定し、基礎・基本の力を高めるために指導の工夫を図っていく。進んで学びに向かう力を育成するため、引き続き本物に触れる校外学習体験、出前授業にも取り組んでいく。日々の授業においては、いかに「深い学び」につなげていくかを大切にわくわくする授業づくりを実践し、家庭とも連携しながらICTを効果的に活用する学習にも取り組んでいく。

【 全体の概要 】

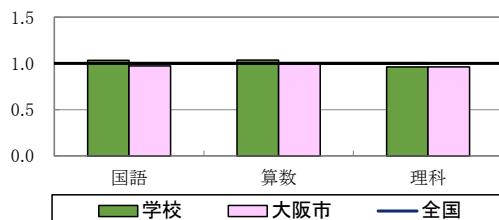
平均正答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	69	60	55
大阪市	65	58	55
全国	66.8	58.0	57.1

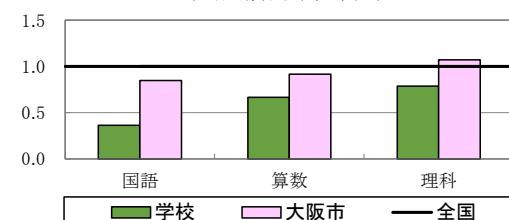
平均無解答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	1.2	2.4	2.2
大阪市	2.8	3.3	3.0
全国	3.3	3.6	2.8

平均正答率(対全国比)



平均無解答率(対全国比)



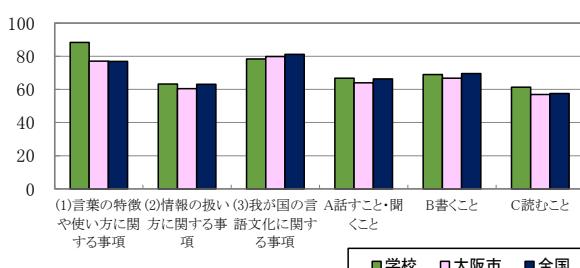
【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	2	88.3	77.1	76.9
(2)情報の扱い方に関する事項	1	63.3	60.4	63.1
(3)我が国の言語文化に関する事項	1	78.3	79.9	81.2
A 話すこと・聞くこと	3	66.7	64.0	66.3
B 書くこと	3	68.9	66.7	69.5
C 読むこと	4	61.3	56.9	57.5

【 算 数 】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	63.7	62.7	62.3
B 図形	4	58.9	56.4	56.2
C 測定	2	57.3	54.9	54.8
C 変化と関係	3	59.7	58.2	57.5
D データの活用	5	64.8	61.9	62.6

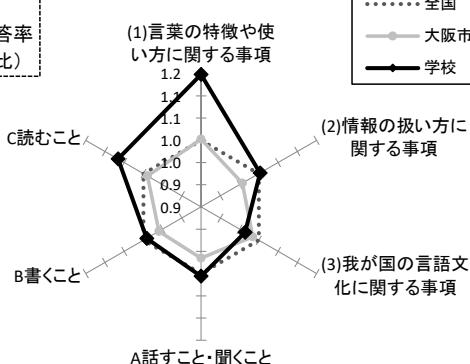
国語 内容別正答率(学校、大阪市、全国)



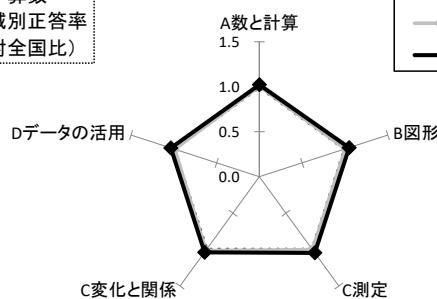
算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語
内容別正答率
(対全国比)

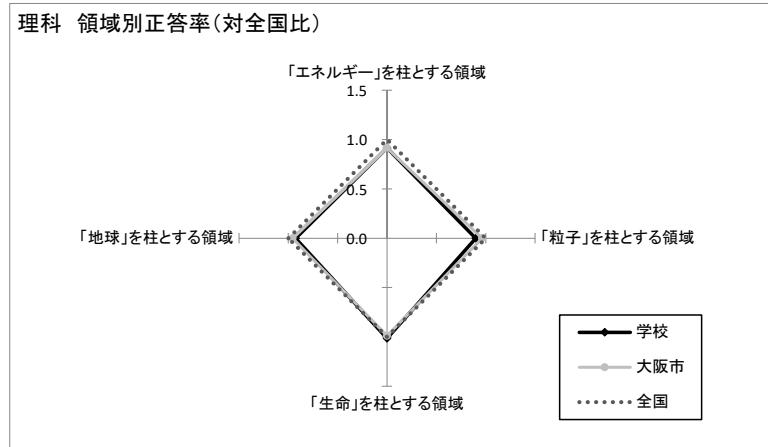
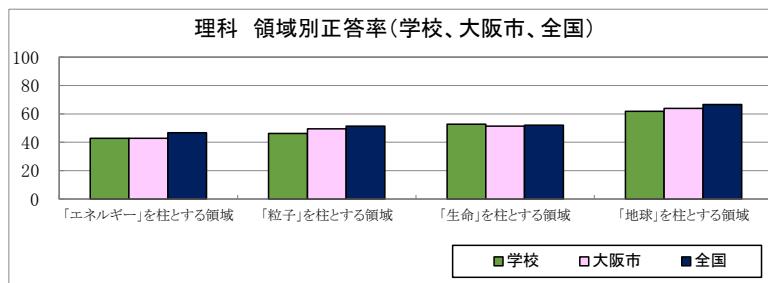


算数
領域別正答率
(対全国比)



【 理科 】

学習指導要領 の区分・領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 区分 「エネルギー」を 柱とする領域	4	42.7	42.7	46.7
	6	46.2	49.5	51.4
B 区分 「粒子」を 柱とする領域	4	52.8	51.4	52.0
	6	61.8	63.8	66.7



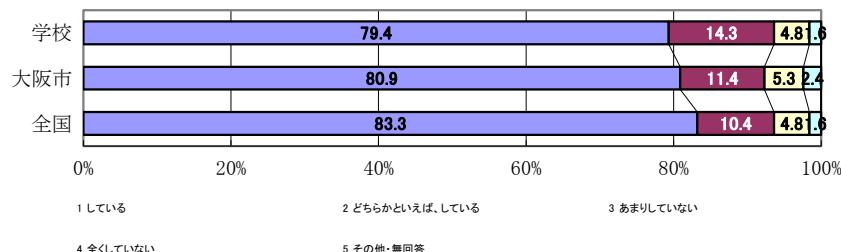
児童質問より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

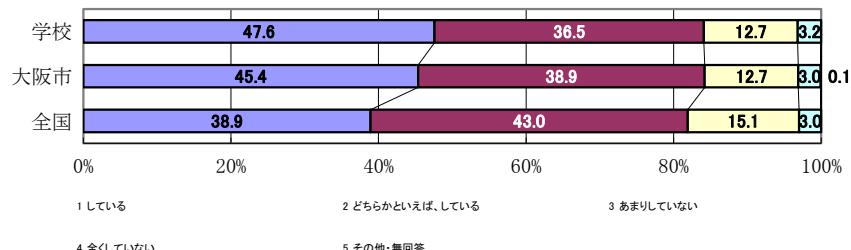
1

朝食を毎日食べていますか



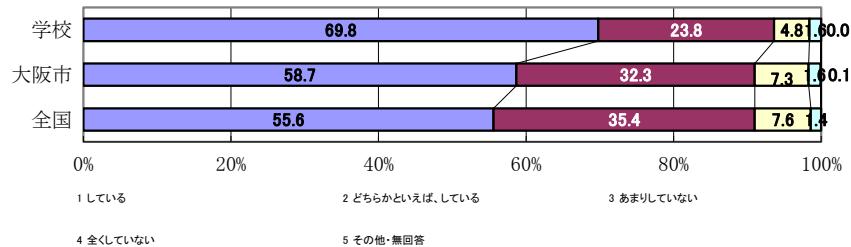
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



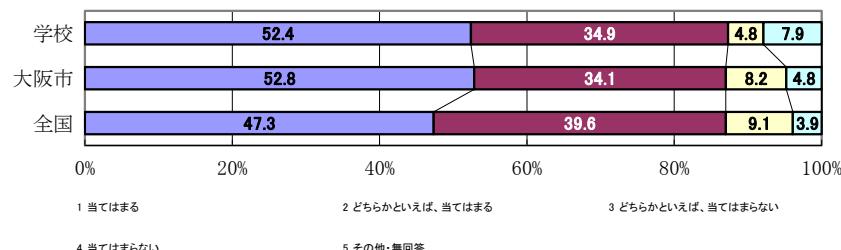
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



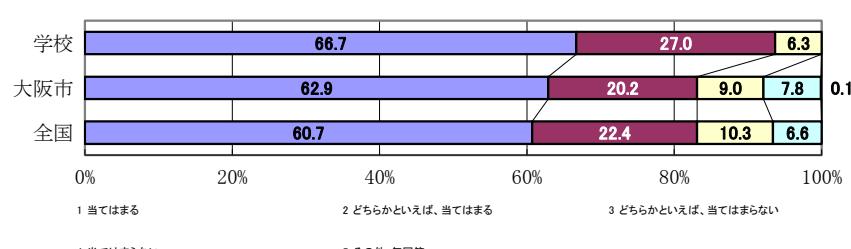
5

自分には、よいところがあると思いますか



7

将来の夢や目標を持っていますか



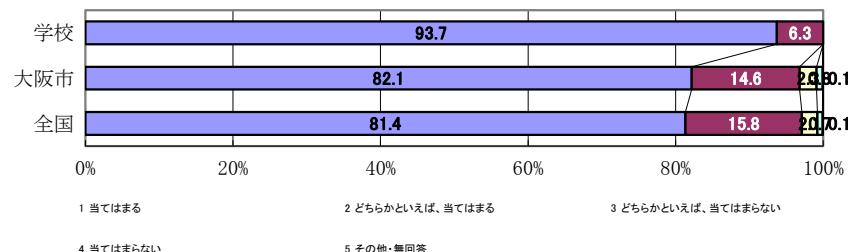
児童質問より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

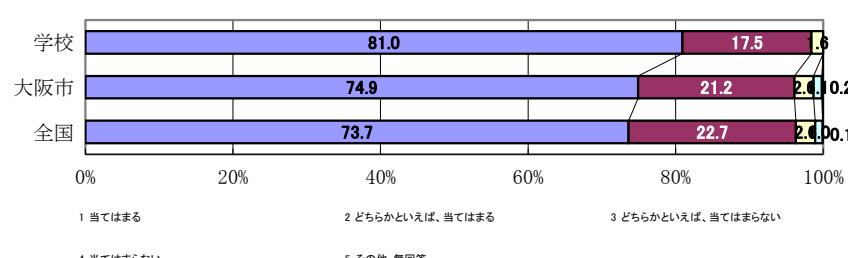
9

いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思いますか



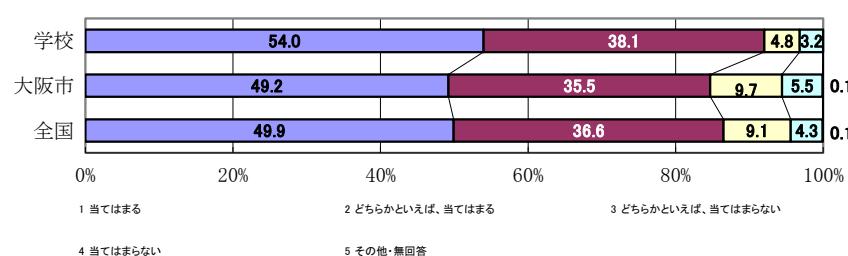
11

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



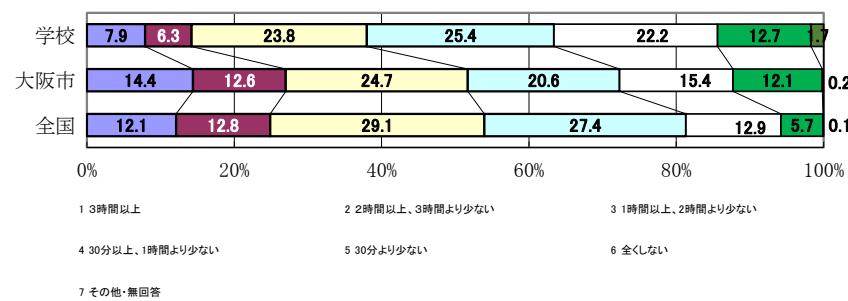
12

学校に行くのは楽しいと思いますか



17

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



35

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方方に気付いたりすることができますか

